

令和8年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年3月3日

質問者（質問順）

- 1 かざま あさみ 委員（立憲党）
- 2 田中 紳一 委員（維新会）
- 3 こがゆ 康弘 委員（国民主）
- 4 白井 正子 委員（共産党）
- 5 山田 一誠 委員（自民党）
- 6 藤代 哲夫 委員（自民党）
- 7 高橋 正治 委員（公明党）

水道局

局 別 審 査

1 かざま あさみ 委員（立憲党）

1 令和8年度予算編成・財政見通しについて

- (1) 令和8年度予算編成の基本的な考え方について伺いたい。
 - (2) 令和8年度予算を踏まえた財政収支の見通しについて伺いたい。
 - (3) 今後、資金不足が見込まれる中での水道事業の経営について伺いたい。
 - (4) 外部有識者による審議会を設置する意義について伺いたい。
- (意見) 市民生活に必要な水を守るため、外部からの幅広い知見や助言を取り入れ、事業経営に反映させ、今後も安定供給を続けていただきたい。

2 鋳鉄管更新の取組について

- (1) 更新に当たった課題について伺いたい。
 - (2) 更新を着実に進める方策について伺いたい。
- (意見) 道路上の工事は、近隣などへの影響を踏まえると、道路の掘り返しは最低限にとどめなければならないため、道路管理者などとしっかり調整を行っていただきたい。
- (3) 更新完了までの対応について伺いたい。
- (意見) 鋳鉄管更新を着実に進め、漏水リスクの完全解消を目指し、本市の持続的な成長発展に寄与していただきたい。

3 スマートメーターを活用した高齢者の見守りについて

- (1) スマートメーター導入による市民のメリットについて伺いたい。
- (2) 他都市におけるスマートメーターを活用した高齢者の見守りの事例について伺いたい。
- (3) スマートメーターの導入に合わせて、このような新たな見守りの取組を本市でも導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 水道局の GREEN×EXPO 2027への取組について

- (1) 会場内での水道局の取組について伺いたい。
- (2) 水道局が会場内に給水スポットを設置する狙いについて伺いたい。
- (3) 給水スポットを設置するための工夫について伺いたい。

5 水道局の国際事業について

- (1) 水道局の国際事業の実績について伺いたい。
 - (2) 海外水ビジネス展開支援の具体的な取組について伺いたい。
 - (3) 水道局職員が国際事業に携わることの意義について伺いたい。
- (意見) 水道は日常を支えるインフラであるが、将来世代に安心して引き継ぐためには、長期的な投資判断、技術継承、人材育成など、現在の判断が重要であるため、引き続き推進していただきたい。

2 田 中 紳 一 委員（維新会）

1 水源の貯水率低下への対応について

- （１）現在の貯水率の状況について伺いたい。
- （２）横浜市異常渇水対策警戒体制の概要について伺いたい。
- （３）横浜市異常渇水対策警戒体制の確立による市民への影響について伺いたい。
- （４）ダム貯水率が一段と低下した場合の対応について伺いたい。
- （要望）節水に関して、多くの市民の皆様は過去の経験等がない状況であることから、市民の皆様
にお願いする際には、丁寧な広報を心がけていただくとともに、実効性のある対策をしてい
ただきたい。

2 水道局の業務改革（BPR）の取組について

- （１）BPRを実施することに至った背景について伺いたい。
- （２）BPRの取組の現在の進捗状況について伺いたい。
- （３）現時点で把握している課題について伺いたい。
- （意見）将来にわたり持続可能な水道事業体をつくり上げていくために、課題にしっかり向き合っ
た取組をしていただきたい。
- （４）BPRを優先して進めるべき業務の考え方について伺いたい。
- （５）BPRの推進に当たっての決意について伺いたい。
- （要望）BPRを組織文化として根づかせ、生産性向上につなげていただきたい。

3 こがゆ 康 弘 委員（国民主）

1 水道メーターの盗難対策について

（１）市内における水道メーター盗難の発生状況について伺いたい。

（２）水道メーターの盗難防止に向けた対策について伺いたい。

（要望）水道メーターの盗難対策は、水道局が単体で実施するのではなく、関係する局、企業、団体等との連携が不可欠であるため、今後着実に実施していただきたい。

2 災害時に備えた飲料水の備蓄等の啓発について

（１）飲料水を備蓄していない理由に関する調査結果について伺いたい。

（２）ローリングストック法を活用した飲料水の備蓄啓発について伺いたい。

（３）自宅に一番近い災害時給水所を認識してもらうための取組について伺いたい。

（意見）防災マップを常にわかるところに置いておいていただくなど、いざというときに市民が困ることのないよう、より一層工夫をして発信していただきたい。

3 相模湖系導水路（川井接合井から西谷浄水場）改良事業について

（１）現時点における導水路工事の主な課題と対応状況について伺いたい。

（意見）施工における課題も多いようだが、令和12年度の完成に向けて、引き続き安全を最優先に着実に取り組んでいただきたい。

（２）現時点での物価上昇の変動額について伺いたい。

（３）水路橋を含む既設導水路の価値を市民に伝える工夫をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）その価値をしっかりと市民に伝えて次世代へ継承していけるよう、積極的に取り組んでいただきたい。

4 白井正子委員（共産党）

1 老朽給水管の改良工事について

- （１）令和８年度予算の１件当たりの工事費と件数の見込みについて伺いたい。
 - （２）これまでの予算と件数について伺いたい。
 - （３）現在の課題と取組について伺いたい。
 - （４）当年度ですべての申込みに応えられるように予算を増額すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）現行制度のように、申込者の費用負担がなく実施できるよう、予算を増額していただきたい。

2 鋳鉄管の更新・耐震化について

- （１）鋳鉄管更新に関わる国の補助事業の概要について伺いたい。
 - （２）管路の更新に係る工事が増大する中で、水道局発注工事においても、現場を担う労働者に適正な労務単価に基づく賃金が支払われることが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- （意見）水道局が発注する工事において、現場労働者の賃金がどのようになっているのか把握していただきたい。

3 飲料水の備蓄について

- （１）能登半島地震等を経た飲料水の備蓄に関する市民の行動変容について伺いたい。
 - （２）マンション・集合住宅に居住する住民への飲料水備蓄の啓発について伺いたい。
- （要望）区及び他局とも連携し、市民の飲料水の備蓄が進む取組をより推進していただきたい。

1 持続可能な経営のための官民連携について

- （１）本市水道事業における官民連携の取組状況について伺いたい。
- （２）本市水道事業におけるウォーターＰＰＰ導入についての考えを伺いたい。
- （３）持続可能な経営のためには積極的に官民連携を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 能登の教訓を刻む「災害に強い水道」への加速について

- （１）鶴見区馬場三丁目の漏水事故の概要について伺いたい。
- （２）これまでの対応と現在の状況について伺いたい。
- （３）今後の漏水対応の在り方について伺いたい。
- （意見）市民への広報と迅速な復旧とのバランスを考慮しながら対応していただきたい。
- （４）重要施設につながる管路の耐震化の進捗状況について伺いたい。
- （５）重要施設につながる管路の耐震化における今後の見通しについて伺いたい。
- （意見）耐震化については、前倒し、加速化するよう取り組んでいただきたい。
- （６）地域防災拠点における応急給水施設整備完了後の考えについて伺いたい。
- （７）応急給水施設の速やかな開設に向けた民間事業者との連携について伺いたい。

3 水道DXによるスマート経営への転換について

- (1) 共同検針によるスマートメーターの検証状況と全市展開に向けた考え方について伺いたい。
 - (2) AIを活用した最適な更新計画の取組内容について伺いたい。
 - (3) AIを活用した最適な更新計画に期待する効果と今後の取組について伺いたい。
 - (4) ドローンの活用状況と今後の展開について伺いたい。
 - (5) 市民が利便性を一層実感でき、同時に行政側にも効果があるDXを徹底すべきと考えるが、
見解を伺いたい。
- (意見) スマートフォンから手続きができる時代であるため、人手不足解消のためにも取組を進めて
いただきたい。

4 環境にやさしい水道について

- (1) 再生可能エネルギー活用の取組について伺いたい。
 - (2) 衛星画像を活用した漏水調査の取組状況について伺いたい。
 - (3) 衛星画像を活用した漏水調査の今後の展開について伺いたい。
 - (4) 森林保全におけるCO2吸収量の「J-クレジット」としての活用可能性について伺いた
い。
 - (5) 次世代を担う子どもや市民への環境教育の取組強化について伺いたい。
- (意見) 横浜市子ども・子育て基本条例において、子どもに関わるすべての施策についてこどもの
意見を聞くこととなっているため、こどもの意見も聞き、水道局の未来に向けた取組を進め
ていただきたい。

6 藤代哲夫委員（自民党）

1 重要路線における鑄鉄管の維持管理について

- （１）箱根駅伝コースの鑄鉄管の残存状況について伺いたい。
- （２）駅伝コースの事前の対策について伺いたい。
- （３）駅伝当日に漏水が発生した際の対応について伺いたい。
- （要望）今回の対応を教訓とし、市内の他の重要路線についても同様に対応いただきたい。

2 施設の維持管理とアセットマネジメントについて

- （１）附属設備とは具体的にどのようなものを指すのか伺いたい。
- （２）附属設備のアセットマネジメントにおける課題について伺いたい。
- （３）課題を解決するための取組について伺いたい。
- （４）今後、アセットマネジメントにどのように取り組んでいくのか伺いたい。

3 西谷浄水場の再整備の意義について

- （１）浄水処理施設の整備工事におけるレンガ片の対応状況について伺いたい。
- （２）総事業費の見込みと国庫補助金の確保状況について伺いたい。
- （意見）引き続き、国の動向を的確に捉え、必要な財源の確保に万全を期していただきたい。
- （３）事業の意義や効果を見える化し、丁寧に伝えていくことが重要だと考えるが、見解を伺いたい。
- （意見）VRなど、新たなツールや工夫も取り入れ、市民の方々への理解促進の取組を一層進めていただきたい。

4 更新期を迎える中での財政運営について

(1) 過去5年の建設改良費の推移について伺いたい。

(2) 今後の企業債発行の考え方について伺いたい。

(意見) これから老朽化した水道施設の更新需要がますます増えていくため、企業債については、将来負担を考慮し、効果的に活用していただきたい。

(3) 更新期を迎える中でも持続可能な経営を続けていけるよう、バランスのある財政運営を行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 水道工事における働き方改革について

(1) 水道局の平準化率の目標設定と取組状況について伺いたい。

(2) 水道局と建設業界が連携した取組について伺いたい。

(要望) 引き続き、建設業界の活性化に向けて積極的に取り組んでいただきたい。

(意見) 建設業の働き方改革の推進に向け、水道局側からも支援できる取組を今後も進めていただきたい。

6 横浜ウォーター株式会社の経営状況と今後の事業展開について

(1) 横浜ウォーター株式会社の経営状況に対する認識について伺いたい。

(2) 事業体支援の今後の方向性について伺いたい。

(3) 我が国の水道の持続可能性を高めるために、横浜ウォーター株式会社に期待する役割について伺いたい。

(意見) 我が国の水道の持続可能性の確保に寄与する取組を進めていただきたい。

7 GREEN×EXPO 2027に向けた水道局の取組について

(1) GREEN×EXPO 2027に向けた間伐材を活用した水源林保全のPRについて伺いたい。

(2) 会期中における水道局の継続的な取組について伺いたい。

(3) GREEN×EXPO 2027に対する水道局の取組姿勢について伺いたい。

(要望) 水道局の取組を国内外にPRする絶好の機会となるため、局をあげて取り組んでいただきたい。

7 高橋正治委員（公明党）

1 道志水源林プランについて

- （１）道志水源林としての管理の考え方について伺いたい。
- （２）天然林への回帰とは具体的にどのようなことか伺いたい。
- （３）第12期の道志水源林プランにおける管理計画について伺いたい。

2 能登半島地震を踏まえた水道局の災害対応について

- （１）民間事業者と連携した応急給水訓練から得られた気づきについて伺いたい。
（意見）協定は、訓練も実施していかないと進化しないため、引き続き、民間事業者との連携に取り組んでいただきたい。
- （２）能登半島地震の応援派遣を通じて水道局職員が得たものについて伺いたい。

3 老朽管の更新・耐震化と水道システムの最適化について

- （１）老朽管の更新・耐震化の考え方について伺いたい。
- （２）管路のダウンサイジングの考え方について伺いたい。
- （３）本市水道システムの最適化の方向性について伺いたい。

4 スマートメーターの今後の発展について

- （１）スマートメーターの本格導入に当たっての最大の課題と、その対応策について伺いたい。
- （２）スマートメーターで得られるデータの水道事業運営における活用について伺いたい。
- （３）スマートメーターで得られるデータの今後の多角的な利活用に向け研究を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 水道水に親しみ、信頼してもらうための取組について

- (1) 給水スポットを設置する狙いについて伺いたい。
- (2) 水道水の魅力を伝えるための今後の取組について伺いたい。

6 人材の確保と水道技術力の継承について

- (1) 水道技術職採用の狙いと近年の確保状況について伺いたい。
 - (2) テクニカルエキスパート制度及びマスターエンジニア制度の現在の運用状況について伺いたい。
 - (3) 将来の水道事業を担う職員の育成にかける思いについて伺いたい。
- (意見) 世代交代が進む中、職員が誇りを持って挑戦できる職場づくりを進め、持続可能な水道経営の基盤を築いていただきたい。